

介護老人保健施設

# ほのぼの苑

だより

発行所  
〒018-1401  
潟上市昭和久保字街道下92-1

医療法人 正和会  
介護老人保健施設  
ほのぼの苑

TEL (018) 877-7115  
FAX (018) 877-7481

ホームページ  
<http://www.seiwakai-akita-no1.or.jp>

編集責任者 加藤稔樹  
発行責任者 小玉敏央



## 第一回 家族会

四月二十二日 午後二時 食堂にて行われた家族会は、多数のご家族の方に参加して頂き、無事終了致しました。ご都合により参加できなかったご家族のため、家族会 議事録を掲載致します。

始めに

- 一、家族会開催までの経緯
  - 二、発足の趣旨、家族会への期待
  - 三、施設内の状況等の説明
  - 四、ホームページの内容説明
  - 五、グループ討議、質疑応答
  - 六、家族会の改善点
- 四月二十二日 午後二時 食堂にて行われた家族会は、多数のご家族の方に参加して頂き、無事終了致しました。ご都合により参加できなかったご家族のため、家族会 議事録を掲載致します。
- 始めに
- 一、家族会開催までの経緯
  - 二、発足の趣旨、家族会への期待
  - 三、施設内の状況等の説明
  - 四、ホームページの内容説明
  - 五、グループ討議、質疑応答
  - 六、家族会の改善点
- グループ討議は、二十分設ける  
一般職員を多めに出席させる
- ・家族負担が増加したことが気になる
  - ・一定期間で退苑を要求される心配がある
  - ・ステーション2の談話室がなくなった為、ベッドからの離床、他の入苑者との会話が減った
  - ・他の入苑者が自分の家族の服を着ている
  - ・居室移動について事後報告ではなく、事前に連絡が欲しい
  - ・シートが汚れている
  - ・声かけを増やして欲しい
  - ・職員に用事がある時、探さなければならぬ
- 以上の要望については、出席した職員が真摯に受け止め、対応、改善する事をお約束致しました。
- 六、家族会の改善点
- ステーション毎にテーブルを設置する
- グループ討議は、二十分設ける
- 一般職員を多めに出席させる

## お花見

まだ肌寒さは残るものの、秋田にも桜の便りが届き、四月生まれの入苑者の方々に、お花見をプレゼントさせて頂きました。

出発前に女性入苑者の方限定でお化粧のサービスがあり、皆さんとても綺麗で、久しぶりのお化粧にどこか照れながらも嬉しそうにしておりました。

ウキウキと逸る気持ちを抑えながら、入苑者の方々を乗せた車は、いよいよ出発。まだまだ寒さを感じるものの、空気は澄んでいて、気持ちの良い天気となり、なかなかの花見日和の中、私たちを乗せた車は一路、元木山公園へ。満開とまではいきませんが、立派な桜の木のトンネルをくぐり、皆で大歓声を挙げ、車内は大変盛り上がりました。一面ピンク色に染まった窓からの景色に「きれいだねえ。」と、とても喜んで頂けました。

そして、車は次の目的地である秋田県立博物館へ向かいました。途中の道路沿いにも至る所に桜が咲き乱れ、飽きることなく博物館へ到着しました。そこにも先程の桜のトンネ

ルに勝るとも劣らない綺麗な桜が咲いており、皆さんで記念撮影をしましたが、とても生き生きとした素敵なお写真を撮ることが出来ました。

館内では、秋田の歴史や生き物の剥製などが展示されており、興味深そうに見学しておりました。動物の剥製と写真を撮ったり、骨格標本に驚いたりと楽しく過ごしているうちに、あっという間に帰る時間となってしまい、惜しみながらも博物館を後にしました。

帰苑してからは、シェフ特製の桜の花びらがソースに散りばめられた春らしい誕生日ケーキを職員のハッピーバースデーの歌と共にもうひとつプレゼントさせて頂きました。金粉まで入った豪華なケーキに入苑者の方々は、味はもちろん見た目まで美味しそうに味わっていただけました。最初から最後まで桜づくしの楽しい誕生会となり、私たちも良い思い出となりました。

四月の誕生者の方々、本当におめでとございました。これからも元気に毎日を過ごせるよう、心よりお祈りいたしております。

(七尾 健 記)



# ほのぼの苑 ちよつとイイ話

「ほのぼの苑 ちよつとイイ話」  
は、苑内での感動する話をご紹介します。  
するコーナーです。

## ちよつとイイ話

### ～ 四月の業務日誌より ～

四月一日

本日の小野バレエ団の来苑は、入苑者の方々に笑顔と元気を、十分に与えてくれたように感じます。土曜日ということもあり、ご家族の方も面会にいらしており、一緒に楽しまれているので、良かったと思います。



四月四日

苑内の香りは「ヒバの香り」でした。ある入苑者の家族の方が、「温泉のにおいがする。」と話されているのを聞いて、確かに温泉の香りがして気持ち良かったです。

ある入苑者の方が娘さん、お孫さんと楽しそうに散歩されている光景を見ました。入苑者の方は嬉しそうで、職員である私たちもその笑顔を引き出せるように関わっていければと思います。

四月十六日

入苑者の方が面会に来た奥様を見送っている姿を見かけました。その方は居室の入り口に立ち、奥様が見えなくなるまで手を振っていました。私も心のこもった介助をし、見送って頂けるよう頑張りたいと思います。



四月二十二日

家族会があり、普段より多くのご家族が来苑され、話をし、要望を聞くことが出来ました。これからも入苑者のご家族と交流を深め、要望を日常の業務に取り入れていきたいと思っています。

四月二十七日

退苑された入苑者のご家族の方から「ありがとうございました。」と深々と頭を下がられ、お礼を言われました。目に涙を浮かべ、言ってくださり、とても嬉しく思い、他の入苑者の方々に、これからもより良い介護をしていこうと思いました。

四月二十八日

今日は、誕生日を兼ねて、誕生者の方数名でお花見に出掛けられました。出発前、女性の方はお化粧をしておりましたが、化粧をされた後、とても良い表情になっていて、私も嬉しい気持ちになりました。



### 5 月の誕生会・行事のご案内

平成 18 年 5 月の誕生会・行事は、5 月 28 日午後 2 時より誕生者の皆さんと一緒にどら焼き作りを行い、小熊シェフによる甘いスイーツと一緒に召し上がって頂く予定です。

ご家族の方の参加を心からお待ちしております。

5 月行事担当職員一同

### 家族会のお知らせ

6 月の家族会は、6 月 18 日（日）午後 2 時から食堂にて行う予定です。

テーマは未定ですが、日曜日に開催致しますので、ご都合の良いご家族の方は是非ご参加下さい。

事務長 菅原 哲

五月お誕生日の方々  
おめでと〜ございます。

### ほのぼの掲示板

#### 二級ヘルパー養成講座の お知らせ

当苑は、ヘルパー養成実習のための県認可施設で、本年度は五月十五日〜九月二十二日まで講習及び実習を行うております。

講習生が、介護士と共に、入苑者の方のケアをさせていただく場合もありますので、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

#### お部屋移動のご案内

当苑では、毎日の入・退苑に伴いまして、男性、女性に別れて、お部屋に入つて頂く為、どうしてもお部屋を移つて頂かなければならない状況になる場合があります。

事前にお知らせするよう努力いたしておりますが、急な入・退苑の場合、ご連絡が遅れる場合もあります。

ご本人・ご家族の方には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力よろしくお願い申し上げます。



### 幸福

春になり、薄物を身につけるようになった朝の事、去年は着られなかった服が入った。

思い返せば今年の初め、施設長から『瘦せていた頃は、綺麗だった。』と裏を返せば色んな意味があるような、そんな奥深い言葉に年甲斐もなく色めき立ち、それじゃ痩せてみようかなと直ぐに頭に浮かんだダイエット。しかし、生来の質より量を好む美食家体質は、なかなか治せるはずもなく、ダイエット療法は無理と自己診断。そこで、運動療法であればなんとかモノになりそう予感。

幸いにも今年の冬は、四十年ぶりの大雪で町中どこを見ても雪かき、一見、町内総出の雪かき合戦のようでした。この大雪を運動療法の絶好のチャンスと気持ちを切り替えて、実益型の雪かき運動療法を実践し、いい汗をかかせて頂きました。

雪が消えた現在は、家族で山へ出かけ、竹の子・ワラビ採りの運動療法を実践しております。山菜採りは、皆さんも存知の通り、腰を折り曲げて、地面に生えている山菜を根こそぎ採る。勝利感を味わいながら、腰を伸ばすと、まだ雪を抱いている奥羽山脈が、自然に眼に入る。自分の住んでいる所の素晴らしさに感動。この地で生まれ育ち、これからもずっと住むであろうこの町をもっと大切にしようと思う今日この頃。まだまだ山菜採りの運動療法は、しばらく続けます。

### 編集後記

先日、秋田魁新報社の記者の方が、当苑のパワーリハビリテーションについて、取材のため、来苑されました。記事が出来上がるまでは時間が掛かるとは思いますが、新聞に掲載されましたら、苑内掲示、ホームページにてご紹介致します。

(カ)